



発行者
南河学園

発行責任者
理事長 伊山喜二

TEL (072) 975-2200

FAX (072) 975-2224

http://www.nankagakuen.jp

Eメール: info@nankagakuen.jp

広報委員会

バック
ナンバー
QRコード



トピックス

1面 : フットサル大阪大会
絵画金賞

2面 : 精勤皆勤表彰
演芸会、外食

女性&男性職員に感謝する集い
春の招待行事

3-4面 : 夏の学園行事

4-5面 : 夏の招待行事

5面 : 地域の行事

6-7面 : 絵画コンクール表彰
絵画コンクール作品

7面 : 南河インスタグラム
編集後記

8面 : フットサル活動報告
寄贈一覧

受け継ぐ闘志で
駆け上がれ!

フットサル大阪大会

7月21日、ノア・フットサルステジウムにてフットサル大会大阪予選が開かれた。河内、和泉、北摂、堺から全18施設が集結し、近畿大会への切符をめぐる大阪の一番を決める予選大会がついに始まります。本園の初戦は岸和田学園です。児童達は、緊張しつつも闘志を燃やしており、昨年と比べて課題であったメンタル面は、チーム全体で克服しているように感じます。初戦ということもあり、序盤はやや体が固いですが、見事5対0で勝利をおさめました。

二戦目は三ヶ山学園です。三ヶ山学園とは過去に練習試合も交えたこともあり、お互いに戦術は知っている中での試合となります。これまでとは違い、両施設「優勝」という強い気持ちを乗せた攻防を繰り広げ、1対0でなんとか本園が勝利を勝ち取ることができました。着々と勝ち進み、いよいよ準決勝です。相手は聖ヨハネ学園と初対戦のチームです。



絶対勝つという思いで奮闘

お互いに力量が分らないまま試合が始まります。試合をする中でどの選手がどういったプレイをするのか分析をしていきます。児童も顧問のアドバイスに真剣



優勝！二連覇！やったぞ！

に耳を傾け、一試合にかける思いは誰よりも強いということが身に染みて伝わってきます。結果2対0で勝利し決勝進出です。決勝の相手は信太学園。決勝まで上り詰めた

相手であるため強いことが予想されます。あとは気持ちの勝負。テクニクのあるプレイを連発する選手がおり、苦戦します。危ないシーンも何度かありましたが、日頃から周りに支えられ、皆の応援を糧としてここまで努力してきました。選手一人ひとりが、これまでに支えてくれた人達の顔を思い浮かべながら汗を流して必死に戦っています。応援席からも強い気持ちがかもった声援が轟いています。結果は3対0で勝利、見事今大会は無失点で大阪予選を優勝で終えることができました。この結果は我々南河学園フットサル部だけの力では到底成し得なかったものです。汚れた服の洗濯や身の回りの世話をしてくれた保育士の先生、練習に参加してくれた中高生児童、練習試合に付き合っていた他施設の方々全員に感謝を持ってフットサルに打ち込んでこそこの優勝です。それを常に心に強く刻み、これからも精進していきます。

絵画コンクール金賞

今年も絵画コンクールを開催しました。児童が一生懸命、受賞を目指して描いた作品です。その中から今年金賞に輝いた作品を、まず掲載いたします。

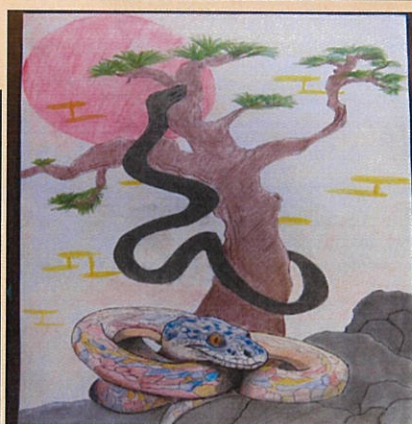
低学年金賞 『月』



幼児金賞 『2才のボク、すべり台』



中学生金賞 『今年の顔』



高校生金賞 『福禄』



高学年金賞
『ミャクミャク2025』

1年間頑張りました

精勤皆勤表彰

5月5日、演芸会前に多目的ホールで精勤皆勤表彰が行われました。昨年度1年間休まず登校した児童8名が皆勤賞、3回以内の欠席だった児童28名が精勤賞として表彰されました。

名前を呼ばれると、照れながらも、大きな声で返事をし、様々な反応の児童達でしたが、皆誇らしげな表情をしており、自信

すばらしい演技の数々

演芸会

5月5日、こどもの日の恒例行事である演芸会を開催しました。今年も職員と児童がグループに分かれ、ダンスやコントを披露しました。客席は大いに盛り上がり、オープニングを飾ったのは、幼児グループによる「お寿司ダンス」。お寿司の衣装に身を包んだ児童達が元気いっばいに踊る姿に、観客からは「かわい



歌って踊って

続いては、職員と児童が一緒に考えたオリジナルの台本によるコントの披露。ワードセンス

に繋がったと思います。

なかには「悔しい、今年は一回も休まずに学校行く!」と来年の表彰式に向けて決意する児童もいました。受賞した児童も惜しくも逃した児童も表彰を指して頑張つてほしいです。



一年間の頑張りを表彰

やテンポの良いやり取りが会場に笑いを巻き起こし、賑やかな雰囲気になりました。中高生の児童達は、ダンスを披露してくれました。迫力のある動きと演出には、観ている側も思わず引き込まれるほどの盛り上がりを見せていました。



おもしろコントや劇が盛り沢山

女子グループが披露したAKB48の楽曲や、TikTokで流行中の曲を取り入れたメドレーダンスは、圧巻のパフォーマンスでした。観客からは「めっちゃ上手いじゃん!」「あんなふうに乗ってみたいな」などの感想が次々に聞こえてきました。今年も児童達の創意工夫と元気な姿に笑顔が溢れるひと時となりました。

お外で食べるご飯は一味違うね!

グループ外食

5月25日、各グループに分かれて、周辺の飲食店で外食をしました。女子小規模まーやは、皆でガストへ行きまし。普段は休日をのんびり過ごす児童も早起きして準備をしていました。

小学生は「何食べようか悩む!」「パフェ食べたい」と想像を膨らませます。ガストに到着して思い思いに注文し、大好きなラーメンを頼んだ小学生が「めっちゃ美味しい!」と食べていました。ハンバーグを頼んだ中学生は「すごい!チーズ伸びる!」と大興奮でした。

その後もサンデーやアップルパイなどデザートまで満喫し、お腹いっぱい満たされた表情で帰路に就きました。



春の招待行事

「心落ち着く時間」

お茶席招待

5月11日、柏陽会様からお茶席の招待を受け、心のこもったひと時を過ごしました。児童達は少し照れながらも、笑顔を見せました。食事では、ホタルイカなどが提供され「大人になった気分やわ」と目を輝かせながら、興味深々で味わっていました。

お茶席では、周りの方の所作を見ながら一つひとつ真似をし、丁寧に取り組む姿が見られました。席の器にはミッキーマウスの柄があらわされたものもあり、児童達は思わぬ発見に大喜びでした。行事を通じて「心が落ち着くわ」と口にしている児童の声もあり、職員にとっても穏やかで豊かな時間となりました。



いつもありがとう

女性職員と男性職員に感謝する集い

5月10日、花祭りとは女性職員に感謝する集いを行いました。花祭りはお釈迦様の誕生を祝う行事で、本来は4月8日です。理事長よりお釈迦様の誕生の話を聞き、皆で合掌しました。夕食後、甘茶飴が配られ皆で美味しく頂きました。

花祭りの後は女性職員に感謝する集いを行い、児童からは心のこもったプレゼントとして、クリアポーチとお花が贈られました。

「いつも遊んでくれてありがとう」「洗濯とかご飯とかありがとう」等日々の関わりに対する素直な言葉が並び、女性職員は温かい気持ちになりました。



女性職員へはクリアポーチを



児童達からの手渡しで



男性職員へはマグカップを

そして6月15日には「男性職員に感謝する集い」を行いました。児童からマグカップとお花、メッセージの寄せ書き色紙が贈られました。色紙には「自分たちのためにありがとう」「これからも大好き」「等、心温まる言葉が沢山書かれており、改めて直接感謝を伝えられると、より一層嬉しさがこみ上げてきます。「これからも児童の為に頑張ろう」という気持ちで、児童達の笑顔と成長を支える存在であり続けるよう、努めていきたいと思ひます。

「プレイボール」ともに出たホームラン!」プロ野球招待
6月29日、オリックス宮内財団様から招待を受け、プロ野球観戦に中高生5名が参加しました。
対戦カードは「オリックスVS楽天」で児童は「ホームラン」とか見れたらいいなあ」と道中からワクワクが止まりませんでした。
試合が始まると早速1回裏オリックスの攻撃で、一番西川選手がセンターへの先制ホームラン!観客席は大盛り上がり。「いきなり出た!」「すごい!」と児童も興奮が収まりません。児童も周りに合わせて拍手をしたり応援歌を歌ったりして応援していました。途中にはリクエストや敬遠など中々見られない展開も見ることができ「レアな試合やな」と呟っていました。
「最初のホームランすごかった!」「めっちゃ楽しい試合やった!」と感想を言いながら笑顔で帰園しました。



短冊に願いを込めて

七夕の集い

7月5日、本園にて七夕の集いを行いました。

七夕の集いでは、児童達が心を込めて書いた短冊を理事長が紹介しました。「サツカーが上手になりたい」「足が速くなりたい」「彼女がほしい」「推しのライブに行きたい」等の微笑ましい願い事が並びました。願い事に込めたそれぞれの想いが伝わってくる、温かいひと時となりました。

夏はプール！

サンヒルフル

今年は4回サンヒルプールへ遊びに行きました。プールに入る前にはしっかりと体操をして「つめたーい」「気持ちいい」と自然と笑顔になつていました。流れるプールで浮き輪に乗って空を眺めながら流れたり、ウォータースライダーでは満面の笑みで両手を上げて流れて楽しんでました。

おやつの時間には、お小遣いでポテトやアイスクリーム、フロートを食べて休憩をしました。「今日暑いてから、冷たいフロートは大正解や」と喜んでいました。最後まで皆笑顔で遊んでいました。毎日暑い日が続きますが涼しいひと時を過ごすことができました。



冷たくて気持ちいい

夏の学園行事

琵琶湖に光る
笑顔と成長と

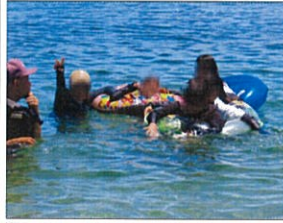
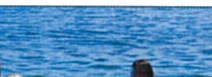
中高生キャンプ

7月28日、29日の一泊二日で琵琶湖白汀苑に中高生でキャンプに行きました。みんなが毎年楽しみにしている琵琶湖での遊泳やBBQ以外にも今回のキャンプには高校生の自主性と主体性を身に付けるという目標を持ってキャンプに挑みました。

到着し、まずは昼食のカレーライス。いつもは職員が合掌の声掛けをしています。今回は高2女子2人が声を掛けてくれました。

大きな声で「いただきます」をしました。

水辺からイエイエー！



水辺からイエイエエーイ

キラキラ初めての川遊び

幼児小学生キャンプ

幼児と小学生の児童は8月7日、8日の一泊二日で、みつえ村青少年旅行村でキャンプを行い、その良い所を見つけて褒める「人目標に出発しました。バスの車内では、職員についてのクイズや、イントロドン、シルエットクイズ等のバスレクをして、到着前から大盛り上がりでした。

到着時は、あいにくの雨模様でしたが、お昼のお弁当を食べている間に、みるみる晴れていき、元気がいっぱいに水着に着替えて川遊びへ。「冷たい」「気持ちいい」と歓声をあげながら水の流れる滑り台や水鉄砲を思い切り楽しみました。

夕食は皆が待ちに待ったBBQです。火起こしは高学年の児童

その他の児童も配膳や片付けを率先して行つてくれます。「これやつとくで」と職員より早く動いてくれていました。次はお待ちかねの琵琶湖遊泳です。準備体操は、男子高校生が前に出て行つてくれました。しっかりと準備をしていざ遊泳。晴天の中入る湖はとても気持ちよく、児童も浮き輪や水鉄砲、ビーチボール等を持って遊びます。先ほど大人びて見えた高校生も笑顔で琵琶湖を満喫します。水面には太陽の光と皆の笑顔がキラキラと輝いていました。

次もお待ちかねのBBQ。中高生になれば火付けから肉を焼くまで完璧です。「うちやるから先生お肉食べ」といって優しい言葉をもらい、職員と一緒にBBQを堪能することが出来ました。日も暮れ、次はナイトウォーク。範囲内に隠されたお宝を皆で探します。お宝には1つずつ文字が書いており、全て集めると『花火』に。最後はお宝の花



魚や力二を捕まえたよ！

を行いました。火のお話から始まり、指導員のゲームへと続いていきました。「キャンプだホイ」や「燃えろよ燃えろ」を、職員のギターの演奏に合わせて歌い、心温まる時間を過ごしました。キャンプファイヤーの火が落ち着く頃、夜空に色とりどりの吹上花火が咲き「綺麗」「すごい」と歓声をあげながら見上げました。

2日目も川遊びを楽しみ「水鉄砲、次貸して」「いいよ」

火を楽しみ、1日目の夜が更けていき
ました。



きれいな花火だよ～

2日目、美味しい朝食に舌鼓を打ち、さっそく今日も琵琶湖に入ります。高校生男子が前に立ち、しっかりと準備運動をリードします。朝の湖は少し冷たく、児童は大喜び。水鉄砲を持ち、職員も児童も乱れ打ちで水を掛け合いました。休憩時間には、寄贈で頂いたスイカを食べました。「このスイカめっちゃ甘い！」と目を輝かせていました。

楽しかった2日間のキャンプは白汀苑の美味しい牛丼で締めくくりに帰路に就きました。



僕も自分で焼いて食べるよ

「すぐ貸してくれてありがとう。優しい所がすごく良いね」と良い所を褒め合う場面が多々見られました。昼食には冷たい素麺をたつぷりと味わい、皆で分けて合つて楽しく食べました。

短い時間ではありましたが「一人の良い所を見つけて褒める」という目標の元、子ども大人関わらず、お互いに声を掛け合い活動することができました。

自然の中で過ごす2日間は、とても楽しい夏の思い出となりました。

お盆のグループ外出

グループ外出

8月11日、幼児3名と八尾アリオへ行きました。行きの電車では「楽しみ、ワクワクする」と話していました。職員と手を繋ぎ、人が多い中でしたが、2歳児もしつかりと歩きました。アリオに到着して、まずキティちゃんのカートに乗りましたが、初めてのカートに表情が硬く、静かに周りの様子を見ていました。本屋さんやおもちゃ屋さんでキラキラした目で欲しい物を探し回り「これにする」と嬉しそうに持ちながらレジに並んでいました。昼食はマクドナルドのハンバーガーやポテトを笑顔で頬張り「美味しい」。帰る際には「また、お出掛けしたいなあ」と話していたのでまたお出掛けしようと伝えると、笑顔で「うん」と返事をしてくれました。



他のグループとしては、女子高校生2名と天王寺に外出しました。難波や天王寺等、行き先を決めるだけでも「どこに行く」「何しよ」と楽しみな様子の児童達。2人は「あれ買いたいねん」「あのお店行きたいねん」と話し合い、お互いの希望が叶う天王寺へ行く事に決まりました。

天王寺では、買い物をするだけでなく射的や弓矢が遊べるお店にも入りました。なかなか当たらず「むずっ!」「どーやったら当たるん」と苦戦する姿もありましたが、参加賞のお菓子をもらえて「楽しかった」と満足そうでした。最後はあべのハルカスへ。「たかつ」。学園どの辺やろ」と1周した後は、お土産コーナーへ。「どっちがいいかな」「こっちにしよ」と真剣に悩む、職員へのお土産を買う優しい2人でした。



夜空に咲く花

学園花火

9月6日、グラウンドで花火を行いました。手持ち花火をするのを楽しみに、幼児から高校生までの希望者が参加しました。「先生、見て、綺麗やろー。」「これいろんな色あるー。」と大興奮の小学生、スマホを手に綺麗な写真を撮る中高生と様々な楽しみ方をしていました。

沢山の笑顔が見られた良い一日になりました。



両手にファイヤー！

南河の夏休みの締めくくり

法人盆踊り

8月27日、今年も法人夏祭りを開催いたしました。フランクフルト、焼きそば、たこ焼き、かき氷等の屋台が並び、沢山のボランティアの方々、職員、退園生に来て頂き、祭りを盛り上げてくれました。児童達は「最初はやっぱりフランクフルトやろー」と話し合いながら屋台を巡っていました。売り切れになる商品も出るほど地域の方々も来られ、大賑わいでした。

祭りが佳境を迎える頃、盆踊りが始まりました。地域の方々や、職員の踊りを眺めるように見ている児童もいました。職員に声を掛けられ、勇気を出し輪の中に入る児童もあり、大人の動きを見様見真似で踊っている姿は、とても可愛らしかったです。かき氷のシロップで「先生ベロ青くなった？」と見せに来る児童、当て物で当たった玩具で遊ぶ児童、地域の友達を見つけて喜ぶ児童等様々に夏休みを締めくくる楽しい夏祭りとなりました。



おいしいフランクフルト



当番制の高校生の屋台

夏の招待行事

冷たいそうめんに
夏を感じた日

お茶席招待

7月13日にも柏陽会の皆様よりお茶席に招待して頂き、春に続いて参加しました。到着して二階に招かれ、点心を頂きました。今回のメニューは、夏野菜とそうめんとお抹茶とお饅頭でした。「冷たい」と「美味しー」等言葉にしながら味わいました。その後、お茶席の作法を見学しました。児童は正座をし「ああやってやるんや」と興味津々で見学していました。児童にとって貴重な体験になりました。

農芸高校に興味津々

農芸高校招待

7月18日、大阪府立農芸高等学校に招待していただき、低学年8名が沢山の経験をしました。まず初めに枝豆の収穫を体験しました。高校生と一緒に収穫し「やつと採れた」と喜んでる姿が見られました。マジパン作りでは、自分の好きな形を集めて作り、高校生に褒められ笑顔を見せていました。



掘ったぞーッ！！

その後の玉入れ、大玉転がしでは、熱中しすぎて転んでしまう場面もありました。最後にウサギとモルモットの体験をさせていただきました。始めは怖がる児童もいましたが「モフモフで気持ちいい」「餌食べてくれる」「等言葉にしながら動物との触れ合いを楽しんでいました。気になったことを積極的に高校生に質問して交流を深めており、児童にとっても有意義な時間となりました。

シャボン玉はどうやって作るの？

大阪芸大招待

7月20日、大阪芸大芸術学部大ブニキャンパスに小学校低学年児童が参加しました。まずシャボン玉はいつから日本にきたのか、昔はどうやってシャボン玉を作っていたのか等の授業を受けました。先生からの質問に「はい！」と大きな声で手を挙げ、江戸時代の実をコップに入れたお湯でほぐし、泡立たせその液を竹のストローにつけて吹いてみました。頑張つて泡立って中々シャボン玉が出来ず、「難しい！」と苦戦していました。

次は現代のシャボン玉液の作り方で洗剤と砂糖や、洗濯のりを自分で砂糖や分量を量りました。混ぜてシャボン玉液を作ります。ストローの先を切り、液をつけて吹くと、大きなシャボン玉が出来「わあ」と声が出ます。軍手の上にシャボン玉を乗せられることを教えて頂き、自分も出来るとうき、「すごい！」とシャボン玉液に色を付けストローでふいて泡を作り、紙に落とし模様を作ります。思い思いの色や形が作れました。児童達は満足して、児童達は帰りに、シャボン玉を飛ばしながら自分たちの作ったうちわで涼んでいました。



ほっとくはん

大阪ガスグループ 小さな灯

8月8日、大阪ガスグループ「小さな灯」運動事務局様にご招待いただき、児童4名が和食作りに参加しました。今回は肉じゃが、わかめときゅうりの酢の物、豆腐の味噌汁を作りました。食材の買い出しから始めます。「牛肉は高いから1パックにして、足りない分豚肉にしてみる？」「それも牛肉と豚肉のダシ出て美味しいかも」と話し合いながら買い物をしていました。

予め作る物を分担し、それぞれ作業に取り掛かります。じゃがいもの皮を剥く際には「ピーラーあんまり使ったことないから怖いなあ」「これでいけますか？」



と分からないことがあればスタッフの方に質問しながら取り組んでいました。盛り付けでは、美味しく見えるように工夫していました。出来上がった料理を食べ「酢の物の味、調合難しかった」「お味噌汁美味しい！」と会話をしながら食べました。午後から、大阪ガスグループのスタッフの皆さんと一緒に人生やりくりゲームをしました。車や家の購入をする時には、どのくらいの費用が掛かるのか貯金額含め、お金のやりくりについて楽しく学ぶことが出来ました。

この経験は、児童の自立に繋がります。自ら考え行動する力を育てる機会となりました。

いっぱい遊んだおちばがえり

天理教おちばがえり

8月2日、奈良県天理市で行われた天理教おちばがえりに低学年3名が参加しました。到着すると周りには高い建物が沢山あり児童達は「これホテルかな」「目を輝かせていました。まずは天理教の教会を見学し「この建物大きいな」と驚いていました。

昼食ではカレーを食べ「美味しー、辛さもちょうどいい」と何度もおかわり。午後からは、ダンスや歌を披露するバラエティーを見て児童も踊っている人と同じように踊ったり、ダンスを見て「これ知ってる！」と興奮。その後、忍者村で忍者と水鉄砲で勝負をしました。児童達は負け「暑いから丁度いいな」と喜んでいました。プールにも入り、暑い日が涼しく良い思い出になりました。



映写機で観る映画

難波別院映画慰問

8月6日、学園の幼児、小学生低学年、国分保育園児を対象に、難波別院映画慰問がありました。

映画では『ドクタースランプアラレちゃん』や『デイズニー』等の懐かしい映像が、映写機を使つてスクリーンに流されました。面白いシーンで皆大笑いする場面もあれば、真面目なシーンで真剣に見入る場面もありました。

映画を観終わつた後はブットン君の登場です。皆ブットン君に会えたことを喜んでいました。ブットン君と一緒にじゃんけんをして、楽しみました。



先生、一緒に採って！

柏原市ぶどう狩り招待

9月15日、柏原市民生・児童委員協議会様から、ぶどう狩りにご招待頂き、本園小学生と幼児、武田塾と参加をしました。初めに、田仲ぶどう園の方から、今日収穫するぶどうの種類を当てるクイズが出題されました。毎年参加している児童も多く、皆が一斉に手をあげます。当てられる前に各々が「ベリーA!」と大きな声で答えています。その後じゃんけんをし、勝ち残った児童がぶどうをゲットし、照れながらも喜んでいました。

ぶどう園のぶどう狩りです。お待たせくと、一面にぶどうがなつており「おれあれにする」「めっちゃおっきいのあったで」と早く始めたいという気持ち伝わってきました。好みの物を見つめますが、木の背が高くてなかなか届かず近くの職員に助けを求めています。抱っこしても

A photograph showing a child's hands holding a bunch of green grapes. The child is wearing a blue and white striped shirt. The background is a dense vineyard with green leaves and some white flowers.

ぶどう、一粒 どう？

らい収穫する姿は、とても可愛らしかったです。皆並んで座り、お互いに収穫したぶどうの味比べをし、お腹いっぱい堪能しました。

ぶどう狩りを終えると、頂いたマクドナルドを食べ、レクリエーションです。低学年はグルーブを作り団体戦を行います。高学年は、個人で競い合います。低学年は、どのグループが一番早くゴールまで転がせるかという競技を行い、本園児童が優勝することが出来ました。

高学年では、紙コップと紙皿を交互に10段積み上げれば勝ち抜くという競技を行い、慎重に積み上げていく児童、スピード重視に積みすぐに倒してしまう児童等、それぞれの作戦で積み上げていました。

結果高学年の競技も、本園児童が優勝を収めました。

その後もレクリエーションを楽しみ、帰る時も大きな声で「ありがとうございました」と感謝の言葉も忘れずに伝え、行事を終えました。

ぶどう、一粒 どう？

見つけよう！楽しもう！

目で見る自然教室

8月18日(日)19日、大阪府の児童養護施設、小学6年生を対象に希望のひかり基金様のご支援を頂き、滋賀県琵琶湖にて、第52回目で見学自然教室が行われました。今回のテーマは「見つけよう! 楽しもう!」です。本園からは7名の児童が参加しました。

1日目は、琵琶湖博物館へ行き班メンバーとの自己紹介のあと、館内を見て回りました。動物のはく製や、琵琶湖に住む生き物などに琵琶湖の歴史に触れました。宿へ到着後、開所式を行いお楽しみみのBBQです。沢山のお肉を頬張りお米もおかわりし全てをペロリと平らげていました。夜のレクリエーションのナイトウォークでは、ク



夏の夜はやっぱり花火でしょ

イスに答へ正解をすること、手持ち花火の材料を集めることができません。全ての材料が揃えば花火です。色々守られた後は水遊びです。カヤックでは、二人ペアとなり、息を合わせて力いっぱい漕ぎました。普段使わない筋肉を使い「腕が痛い！」と達成感を得ていました。水遊びでは、プカプカ浮かぶ児童や水を掛け合う児童や浅い所で遊ぶ児童と、様々でしたが、楽しむ声が響いていました。

な花火を楽しみ、「これは緑―」「これはパチパチしてる!」と声を上げて喜んでいました。最後はサブリイズ花火です。児童達の為だけに打ち上げられた花火は、とても大きく、見ごたえ抜群で、琵琶湖にも反射しており、「こんなに見たことない!キレイやわー」とうっとりしていました。

二日目の朝の集いにメデミルンジャヤーが登場。琵琶湖を汚す藻怪人を児童達のパワーを借りてやつつけました。無事琵琶湖の安全が



カヤック初体験でした

他施設の児童
もつてからも
えるかな？
「楽しみ！」
と友達も思
い出も作れ
た楽しい2
日間となり
ました。

地域の行事

「みんなで綺麗にしよう」

6月1日、地域の方や中学校のクラブメンバーと、南河学園の小学生27名で町内清掃を行いました。学園児童は、若草公園の掃除にあたりました。落ち葉や雑草、ゴミ等を集めてあつという間に、パンパンになった袋が積み上がりました。力強く雑草を抜き児童もいれば、木に絡まっているツタを数人で一列に並び「これ全然抜けへんやん！」「せーの!」と声を合わせ協力して抜いている児童もいました町内の皆で清掃をすることで、町だけでなく、身も心も綺麗になりました。



「楽しく遊んで食べて」

6月22日、町会主催の「第4回陽だまりクッキング」ホットドッグとハンバーガーに小学生28名が参加しました。町会の方々が準備をされる間に参加者でドッチボールをしました。積極的にボールを取りに行き、投げる姿や、高学年の児童が低学年の児童にボールを渡してあげる等、全力で楽しんでいました。また、大人VS児童の試合も行い、児童は大人に向かって全力で投げていました。

お昼ご飯は、町会の方が具材を用意して下さったものを、自分でトッピングをして、ホットドッグとハンバーガーを食べま



自分で作ったハンバーガー

本園の児童も、低学年から高
校生まで参加し、学校や地域の
友達と色々な屋台を回って充実
した時間を過ごしていました。
「先生見てこれ、買った！」
「めっちゃ美味い！」と教え
てくれる児童もいれば「絶対景
品貰う！」と意気込んで射的や
コイン落としに挑戦する児童も
おり、祭りを存分に楽しんでい
る様子でした。



あてものしたよ～

もいました。昼食後は、スイカ割りをしました。目隠しをして前に出た児童に「前、前!」「もうちよつと右」等と周りからも声を掛けて盛り上がりつていました。その後、スイカを食べ閉会となりました。地域の方々と一緒に楽しむことができ、お腹も心も満たされました。

「地域の楽しい夏祭り」

7月26日、国分中学校にて、昭和町夏祭りが開催されました。会場に着くと既に盛り上がりつつあり、音楽に合わせダンスや楽器演奏を披露している団体が出迎え、射的やコイン落とし、玉せん、焼きそば、ジュース、かき氷と沢山の屋台が立ち並び、夏を感じさせてくれる賑わった空間となりました。

絵画コンクール表彰式

絵画コンクール表彰式

達が描いた作品を、中学校の美術の先生に今年も審査して頂き発表しています。各学年ごとに金賞・銀賞・銅賞が選ばれた他、努力を称える激励賞、わかば賞も用意され、発表の瞬間には大きな拍手が送られました。

審査を担当した中学校の先生からは「どの作品も本心に上手で、選ぶのがとても難しかったです」と嬉しいコメントも頂きました。「金賞を取りたい」「今まで選ばれたことないから選ばれたい」とこの日の為に真剣に取り組んでいた児童も多く、受賞した児童は満面の笑みで賞品を受け取っていました。

また「次も受賞できるように頑張る」「今回ダメだったけど、次は頑張る」と、次の目標に向かって前向きな気持ちを語る児童の姿も見られ、コンクールを通して児童の成長を感じることが出来ました。

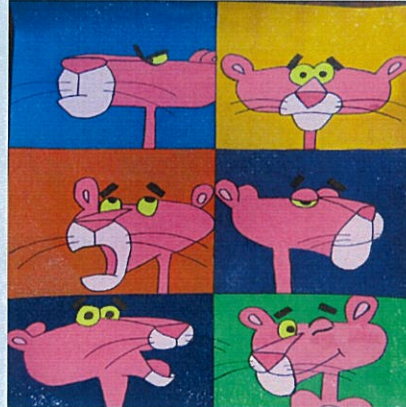
高校生 銅賞 『デク』



高校生 絵画コンクール 作品



高校生 激励賞
『キティ&ミャクミャク』



高校生 激励賞
『ピンクパンサー』

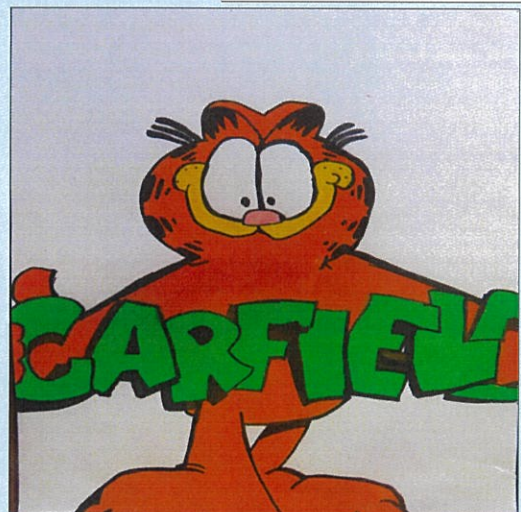
高校生 銀賞
『鼻』



高校生 わかば賞
『パワーパフガールズ』



中学生 銀賞
『日にやけたガーフィールド』



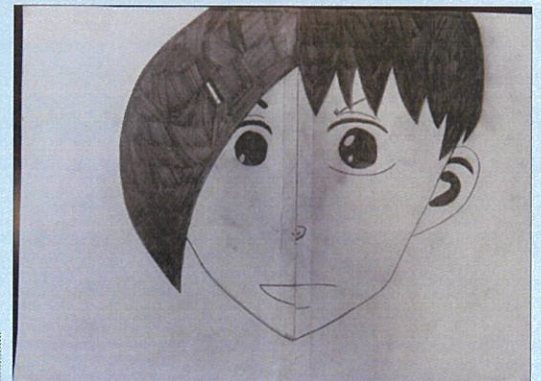
中学生 わかば賞
『誰もが求める景色』



中学生 激励賞
『雨和雪』



中学生絵画コンクール作品



中学生 銅賞 『金木研と霧嶋董香』

高学年絵画コンクール作品



高学年 激励賞 『いつかのりたいブルーシンフォニー』

高学年 わかば賞
『夜のスパイダーマン』高学年 銅賞
『メガルカリオ』

高学年 激励賞 『634M』

高学年 銀賞
『海面にうつる月』

低学年絵画コンクール作品

低学年 激励賞
『クワガタの散歩』

低学年 わかば賞 『たこのあそびかた』

低学年 銀賞
『チップが楽しくしているよ』

幼児 わかば賞 『ブランコとわたし』



幼児 銀賞 『ユニバーサル楽しかった』

幼児年絵画コンクール作品



幼児 激励賞 『若草公園でお花見』

南河のInstagram

今年の4月からインスタグラムを始めています。学園の「今」を届けられるように掲載しています。学園の行事を中心にアップしているの、是非フォローをして頂き、ご覧になってください。



@NANKAGAKUEN

編集後記

令和7年度も、第二号の育み新聞を発行することが出来ました。記事の内容、写真の撮り方等も職員それぞれが工夫し、見直し、より良い新聞になるように話し合っ、て制作に取り組んでおります。皆様方に楽しんで読んでいただける新聞を作れるよう委員一同努力して参ります。

今号の目玉記事は、フットサル大会優勝二連覇の記事と、沢山の絵画コンクールの作品です。沢山の作品もとても上手に描かれていますので、是非一つひとつご覧ください。次号もお楽しみに。

広報委員一同



フットサル活動報告

5月25日 K・Sカップ

V S 生駒学園 勝利

V S 武田塾 勝利

7月6日 K・Sカップ

V S 羽曳野荘 勝利

V S 生駒学園 勝利

V S 武田塾 勝利

令和7年度第一回 K・Sカップ

南河学園 優勝

芝桜カップ

「初出場で初優勝!!」

9月14日、京都府亀岡市にあるエスぺリオ京都スポーツセンターにて、芝桜カップが開かれました。今年は、青葉学園のご厚意により本園も出場させて頂く事となりました。今回の出場施設は、青葉学園(A・Bチーム)、東光学園、つじけ丘学園、聖ヨハネ学園、そして本園の計6チームとなっています。会場が近づくにつれて「ワクワクする」と闘志が燃え上がっていました。

試合が始まるとすぐに失点をしてしまいます。しかし緊張もほぐれ今まで励んできた練習を基に得点を重ねていきます。最終的には全チームから勝ち星を奪い、決勝進出。決勝の相手は青葉学園Aチームです。試合が始まり両チーム激しい攻防を繰り返す中、これまでの練習で培ってきた全てのスキルがこの場で発揮され、見事勝利。初出場の大会で優勝を勝ち取ることが出来ました。



いい笑顔の三選手です

閉会式では今大会のMVPが本園の児童から選ばれました。「俺?」と驚いた様子を見せていましたが満面の笑みで喜んでいました。

エスぺランサカップ
「夢の舞台へ、駆け上がれ!!」
9月27日、J・GREEN堺にて第8回エスぺランサカップが開催されました。今回総勢21施設が集結しました。会場へ向かう道中、児童達は「楽しみ」「ワクワクする」と早く試合がしたくてウズウズしています。

準決勝は希望の杜。激しい攻防が繰り返され危うい場面も増えてきます。しかし、決勝進出の切符をかけた強い執念で攻め込み、4・0で勝利することができました。

いよいよ決勝戦、相手は聖家族の家です。両者一歩も譲らず。決勝戦といった内容の激戦、「優勝するぞ」と選手全員が息を荒げます。先制点を取ったのは本園のトップ選手。そこからスイッチが入り二点目を獲得。流れは完全にこちらにあると思ったその時、華麗なドリブルに鋭いボール捌きで本園の陣形を崩され、一失点を許してしまいます。最後は守りを徹底しそのまま2・1で勝利、今年度の優勝は南河学園の名を刻みました。

「ヒヤヒヤした」「ぼくは信じてた!」勝てるって「相手めつちや強い!」と、各々の気持ちを語っていました。閉会式ではMIP賞を一人、MVP賞はキャプテンが選ばれ表彰されました。



緊迫の中GKもずっと頑張ってた

ご慰問・ご寄贈

ありがとうございます。

R7. 5. 1 ~ 9. 30

敬称略・順不同

松田敦史・新庄久美子・大木恭司・タキロンシーアイシビル株式会社摂津農園

A-style 井手茜・田所眞紀・(株)中田木工所 中田悟志・藤井芳明

小川雅美・足立佐陽子・一般財団法人H20サンタ・柘植茂・山本茂人

松本あゆみ・株式会社寿香寿庵・大澤紀代美・岡市洋子・佐伯誠

一般財団法人 日本気象協会 関西支社・林恵・浅田好恵・川上剛正

(株)チェスイン物流・柏原地区更生保護女性会・大阪プロレス株式会社

公益財団法人オリックス宮内財団・藤原綾子・株式会社 島本保険事務所

協同食品株式会社・大阪府立農芸高等学校・大阪芸術大学初等美術教育学科

河野朱美・岸本有紀子・高坂修輔・植村眞一 弘美・真宗大谷派難波別院

大阪ガスグループ”小さな灯”運動事務局・松尾守将 直子・ダイワ株式会社

株式会社ユーエイ・水間努・大石昭太・安藤和範・明石道夫

乾ぶどう園・神尾陵汰 千明・デンタルプロ株式会社・木多久恵

谷口健詩・荻原希美・大阪いずみ市民生活協同組合地域活動グループ

株式会社チュチュアンナ・天野映・株式会社 万代・清水美智子

柏陽会・希望のひかり基金・細谷織良・松尾章子・有限会社RIATEC 生川慶彦

柏原市民生・児童委員協議会・株式会社 オクノナマコン・株式会社テクニカル 福島弘治